

2年生 生き方科（道徳） 「キャリア学習」

広い視点に立った進路選択を目指して！

3年生になるといよいよ進路の選択が迫ってきます。2年生では、1年後の進路選択を視野に入れ、「キャリア学習」を行います。中学生にとって進路といえば「どこの高校に入るか」もつという「自分の実力でいことができる高校はどこか」が一番の関心事になってしまうことがよくあります。しかし、そうではなく「進路」の言葉の通り、「自分の進む路(みち)」についてしっかりと考えることを大事にしたいと考えています。

中学卒業後の進路はさまざまですが、子どもたちはいずれ社会に出て「働く」こととなります。そんな子どもたちにとって、進路を選択していく上で大事なことは、「自分が将来何をしたいのか」、高校に行くならば「何のために高校に行くのか」といった目標をもつことなのではないでしょうか。まさに、進路について考えることは「将来の自分の生き方を考えること」なのではないでしょうか。そんな、広い意味での「進路選択」に向けて、子どもたちと一緒に考えていく授業をしていきたいと思っています。



「何のために働くのだろう？」

5月15日（水）の生き方科の授業では、第1回目の授業ということで、「進路とはそもそも何なのか」そして、「中学を卒業して進んでいった先に何かがあるのか」について生徒たちと確認しました。「進路選択」＝「高校選択」というイメージを持っていた生徒も多くいましたが、「就職して働くことを選ぶというのは自分の進路を選択したことにならないのかな？」「自分の進む路は高校に入ったらそこでおわりなのかな？」というこちらからの問いかけには、立ち止まって考え、「違う」と答える姿がありました。そして、中学を卒業して進んでいく先には「就職（働くこと）」があることも確認できました。

そして、これから授業をしていく上で、生徒たちがもっているイメージを知りたかったので、「人は何のために働くのだろう？」という問いかけを行いました。ダイヤモンドランキング（詳細は下記）を使って、生徒一人一人に働く上で大切だと思うものをランキング形式で並べ替えてもらいました。生徒の意識の中にある「働く目的」をもとにして、「働くとはどういうことなのか」について、ゲストティーチャーの聴き取りや職場体験などの体験活動、生き方科の授業を通して、考えを深めていきたいと考えています。

皆さんはどうですか？

「何のために働くのか」について、次の9つの項目を大切だと思う順に上から並べてみてください。みなさんならどんな順番になりますか？

(1) お金をもらって、豊かな生活をするため。	(2) 社会的な地位や名声を得るため。	(3) 世の中の人たちにつくすため
(4) 自分の生活を楽しむため。	(5) 自分の能力や適性を活かすため。	(6) 世の中（社会）を豊かにするため。
(7) 他の人に喜んでもらうため。	(8) 興味があることや好きなことを追究するため。	(9) その他

※「(9) その他」は(1)～(8)以外で自分が大切だと思うことを書いてください。

ダイヤモンドランキング

最も大切だと思うもの→

この中ではあまり大切→
ではないもの

生徒たちのようす

